

## 解答

一

- 1 看護〔師〕 2 収益 3 穀物 4 祝辞 5 絹〔こし〕 6 きよりゅう  
7 ようじょう 8 みやつか〔え〕

二

- 1 ウ 2 エ 3 オ 4 ア

三

- 1 オ 2 エ 3 ウ 4 ウ 5 ア

四

- 1 オ 2 ア 3 エ 4 イ・ウ 5 ウ 6 初め：エンド 7 ア・オ  
終わり：じ色。

五

- 1 「寒さ」と  
2 ア 3 ウ 4 ア 5 イ 6 エ 7 イ

## 解説

三

- 5 散歩に出てたくさん蚊に刺されたことを本人も友人たちもおもしろがり、笑顔でふざけ合っている様子を見て、「俺」は、重たいものが少しやわらいで落ち着いたのではないかと感じ、短歌に「蚊の力量にこころしげし」と詠んでいます。

四

- 6 「私」は、万年筆を手に入れ、インクをブルー・ブラックに替えた時、「エンドウマメ先生が日記にコメントを書く際、あらゆる場面でずっと使っていた思い出深い、あの万年筆と同じ色。」だと自分の思い入れの深さに気づいています。

五

- 1 筆者は、『寒さ』と『暖かさ』の差が苦しみを生み出しているのではないかと述べています。